

# 社団法人石巻法人会 平成20年度事業概況報告書

(自：平成20年4月1日～至：平成21年3月31日)

## I. 組織関係

### 1》会 員 数

区 分	20年4月1日	20年6月30日	20年12月31日	21年3月31日	期首比
会 員 数	1,686社	1,552社	1,554社	1,557社	△129社
加 入 率	50.2%	46.8%	48.4%	48.4%	△1.8%
稼 動 法 人	3,358社	3,331社	3,212社	3,215社	△143社

◎会員移動状況

- ・入会会員 19社
- ・退会会員 148社 (休業・廃業 47社 ・ その他事由 101社)

### 2》役 員 数

(会長 1名・副会長 5名・常任理事 30名・理事 43名・監事 3名)

### 3》会 議 関 係

☆通常総会 1回 ☆監査会 1回 ☆正副会長会議 5回 ☆理事会 3回

☆正副会長並びに各委員長会議 1回 ☆組織委員会並びに支部長等会議 2回

☆正副会長並びに支部長・総務正副委員長会議 1回

☆総務・事業委員会 1回 ☆事業委員会 1回 ☆広報委員会 6回

☆厚生委員会 1回 ☆情報社委員会 2回 ☆税制委員会 1回

☆外部関係会議等 (全法連 4回・東北 3回・県連 24回・その他 10回)

### 4》支 部 関 係

☆支部総会・役員会 9回

## II. 研修会関係

内 訳	税務関係	税務以外	小 計	ビデオ	参加者数
本 部 主 催	9回	21回	30回	3回	624名
支 部 等	12回	5回	17回		585名
講 演 会		1回	1回		121名
懇 談 会		9回	9回		242名
部 会 等	1回	9回	10回		254名
その他の研修会					
合 計	23回	45回	68回	3回	1,826名

### Ⅲ.その他の事業

- ☆ 会員親睦交流会（ゴルフ大会） 1回
- ☆ 移動健診車による定期健康診断 2回（36社 293名受診）
- ☆ 総合健康診断（人間ドック制度） 5名受診 ☆PET検診 64名受診
- ☆ 会報発行 6回

### Ⅳ.意見要望事項

- ☆ 平成21年度税制改正要望意見の取りまとめ、及び答申
- ☆ 地元選出国會議員並びに管内首長・議会議長に対する陳情  
（平成20年11月17日と19日に地元選出の國會議員並びに市長・町長・議会議長に対し、陳情行った。）

### Ⅴ.社会貢献事業

#### ◎「広めよう！違反屋外広告物根絶運動」事業概況並びにその成果

6年目をむかえた「広めよう！違反屋外広告物根絶運動」は、各団体が県の制度へサポーター登録し、それぞれに活発な活動をするようになった。  
平成20年度は1回の一斉クリーン作戦を実施した。7月の下旬に、各種団体に声掛けし除却作業をおこなった。

#### ◎「税を考える週間イベント」事業概況並びにその成果

平成18年、19年と開催した「税を考える週間イベント」を平成20年度は石巻地区税務関係団体協議会の主催により行われたが、ある程度のノウハウを持つ法人会青年部会が主管し各税団協所属団体の協力を得ながら開催した。  
会場を初回の石巻駅前「エスタ」内特設会場に戻し11日～17日まで各団体の活動内容等の展示をしたり、ポケットティッシュやPR物の配布を行った。また、その週間の日曜日にあたる16日には多くの市民に「税を考える週間」をアピールするため、オリジナルのイベントを開催した。中でも、景品付「税金クイズ大会」や熊谷育美ミニコンサートは賑わいをみせていた。他にも税理士会の「税金相談コーナー」や税務署協力で行なった「e-Tax」の体験コーナーなども開催された。  
今後は、税を考える週間イベントそのものを税務関係団体の事業として定着させることができると考えている。

#### ◎宮城骨髄バンク登録推進協議会石巻支部への協力」事業概況並びにその成果

青年部会が協力関係にある「宮城骨髄バンク登録推進協議会石巻支部」のイベントが平成20年度は7月と11月の2回行なわれた。会場はどれもイオン石巻ショッピングセンター内で行なわれ、会場設営から撤収まで協力した。他にも、オープニングセレモニーにも参加し、骨髄バンクの現状なども理解することができた。

#### ◎一枚からできる社会貢献「未使用タオル収集寄贈活動」事業概況並びにその成果

私たちの社会貢献事業としてスタートした「ふわふわタオルのプレゼント」も、3年目を迎え、平成20年度も「一枚からできる地域への貢献とネットワークを広げるために！」をキャッチフレーズに法人会会員、女性部会員を中心に、一般の方々からもご協力を得て、石巻地域9ヶ所の老人介護施設等へ、計1,200枚位のまごころをプレゼントしました。

今後は、女性部会員各々のネットワークを広げ、多くの協力者を得ながら「ふわふわタオル」をより多く集めていただき、各施設へプレゼントしていきたいと考えている。

#### ◎「エコキャップ収集活動」事業概況並びにその成果

青年部会では、平成20年度の新たな社会貢献事業として「エコキャップ（ペットボトルのキャップ）収集活動」を行うこととした。

これまでは燃えるゴミとして処分されていたペットボトルのキャップを分別することで、再生資源となり、その売却益を世界の子供たちにポリオワクチンを提供している団体に寄付をしているNPO法人の活動に賛同し行うこととした。

ゴミの分別や、キャップを燃やすことにより発生するCO2の削減にも効果があることから、学校での社会教育、環境教育にも役立つと考え、教育委員会を通じ各小、中学校及び法人会会員企業に協力をお願いしたところ、半年で約35万個以上のキャップを収集することができた。

今後は、更に石巻地方の収集拠点として地元環境団体と協力しながら活動を勧めていく。

## VI. 青年部会関係

- 1》会員数 68名（内賛助会員9名） 2》役員数 18名  
3》会議関係 ①総会・監査会 2回 ②役員会等 4回  
4》研修会関係 ①委員会・研修会 9回 ②懇談会等 2回  
5》その他外部派遣会議 16回

## VII. 女性部会関係

- 1》会員数 92名 2》役員数 25名  
3》会議関係 ①総会・監査会 2回 ②正・副部会長会議・役員会等 15回  
③設立10周年実行委員会 6回 ④設立10周年各担当委員会 4回  
4》研修会関係 ①講演会 1回 ②研修会等 5回  
5》設立10周年記念事業 ①視察研修会 1回 ②記念式典 1回  
5》その他外部派遣会議 9回 6》会報発行 1回